

F A T E Z I W E I

二〇二七 丁未

流年レポート

沈知遠、先生

太陽暦 1990-4-12 巳時

旧暦 一九九〇年三月十七

総論・四維・月暦・逐月・吉日早見・16図表

FateZiwei.com・文化研究および娯楽参考のみ

目 録

2027 流年レポート

第1巻 ・ 総論

年度総論 ・ 流年四化落宮図

第2巻 ・ 四維

事業/財運/恋愛/健康 星評価と総評 ・ 最良月と注意月

第3巻 ・ 月暦

年間カレンダーヒートマップ（12ヶ月月運）

第4巻 ・ 逐月

十二月逐月詳批（月内の重要日を含む）

第5巻 ・ 吉日速査

毎月の吉日3日・要注意日3日 ・ 年間72日

附 録

推命方法の注記 ・ 用語集

総論

流年の四化定まれば、年間の基調自ずから現る

年度総論 2027 丁未・流年四化の基調

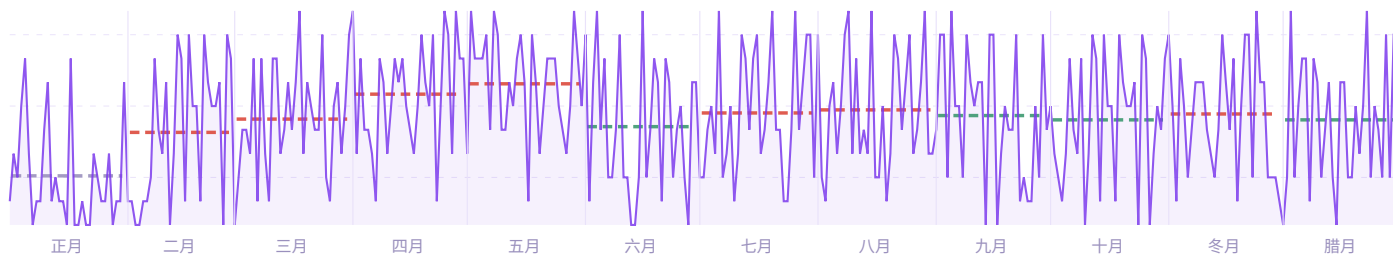
2027 丁未年、流年命宮は未に落ち、原局の財帛宮に坐守する。しかも流年太陰化禄・天同化権・天機化科・巨門化忌の四化が全て原局の核心宮位を活性化し、「禄権科が財帛・官禄・福德の三宮に集まり、忌が命宮・遷移を衝く」という鮮明な構造を形成する。年間の基調は「守成の中で突破を求め、内守・外拓の両輪を固める」と定められ、主戦場は事業の現金化と資源統合（官禄・財帛）、資源庫は貴人の支援と内面の構築（福德・父母）、核心課題は「口舌の是非・決策の偏り」が自己と外拓に与える干渉（命宮・遷移）を解消することにある。

流年太陰化禄は原局官禄宮（己卯）に坐す。原局太陰はすでに陷地で化科しており、流年化禄が回頭して陷地の気を補う。しかも流年太陰化禄と原局太陰化科が同宮で会照し、「禄科双全」の格局を構成する。事業宮に禄星が坐鎮し、正財・正職が穩健であることを主とし、専門技能・文書契約・女性の長上・協力パートナーによる利益獲得に有利である。流年天同化権は原局夫妻宮（乙酉）に落ちる。原局天同は平で化忌しており、流年化権は原局化忌を抑え込むことはできないが、協力・婚姻・顧客関係に「主導権と発言権」を与え、交渉・契約・紛争調停に有利である。ただし感情面のコミュニケーションは強気ゆえに軋轢を生みやすい。流年天機化科は原局福德宮（己丑）に入る。原局天機は陷しており、流年化科が陷を補う。心の明晰さ・計画の適切さを主とし、進修・資格取得・戦略の再検証に有利であり、長上・貴人が名声や資格の裏付けを与えることも主とする。流年巨門化忌は二重の作用を持つ。一に、原局遷移宮（辛巳）に坐す。原局巨門は旺で化禄し、文昌は廟。流年化忌が原局遷移の禄権科を直に克し、外出・拡張・宣伝・弁舌の表現が阻害され、契約紛争・世論の波紋・交通上の小損を生じやすい。二に、原局命宮（丁亥）を衝く。原局命宮は太陽陷化禄・巨門化忌（宮干丁の飛化）であり、流年巨門化忌が再び命宮を衝き、「双忌夾命」を形成する。本人の決策の迷い・言葉の不実・眼目の血光・作息の乱れを主とし、衝動的な発言や盲目的な投資は厳に慎むべきである。

季節のリズム：春（立春から立夏）は流年太陰化禄が令を得て、事業の推進が最も順調。年間のKPI設定・核心契約の締結・昇進昇給の爭取に適す。夏（立夏から立秋）は流年巨門化忌が権を執り、遷移・命宮への克制が最も激しく、契約の変数・人間関係の口舌・車馬の損耗に注意し、重大な決策は秋分以降に延ばすこと。秋（立秋から立冬）は流年天機化科・天同化権が相次いで勢いを得て、戦略の再検証・チーム統合・家庭の和解・資格取得に有利。冬（立冬から翌年立春）は流年太陰化禄が締めくくり、財務決算・入金・年末ボーナス交渉に有利であり、健康診断・作息調整の手配にも適す。

年間で最も為すべきこと：春に「核心業務の標準化と契約体系の固定化」を完了し、個人の弁舌・人情に依存する業務プロセスを、複製可能で引き渡し可能なテキスト資産へ転換すること。流年太陰化禄・天機化科の力を借りて、下半期の巨門化忌による外拓停滞期に備えた堀を築くこと。最も防ぐべきこと：「一時の早口・未検証の情報による法的紛争や信用毀損」を防ぐこと。特に夏の遷移宮・命宮の双忌重疊期には、署名・発信・公的発言に際し必ず三思してから行動し、必要に応じて法務や経験豊富な仲介者に確認を仰ぐこと。「静の中に慧を生み、禄は守成に在り」という底线を守り抜ければ、この年は波乱がありながらも資産と地位の二重の躍進を実現し得る。

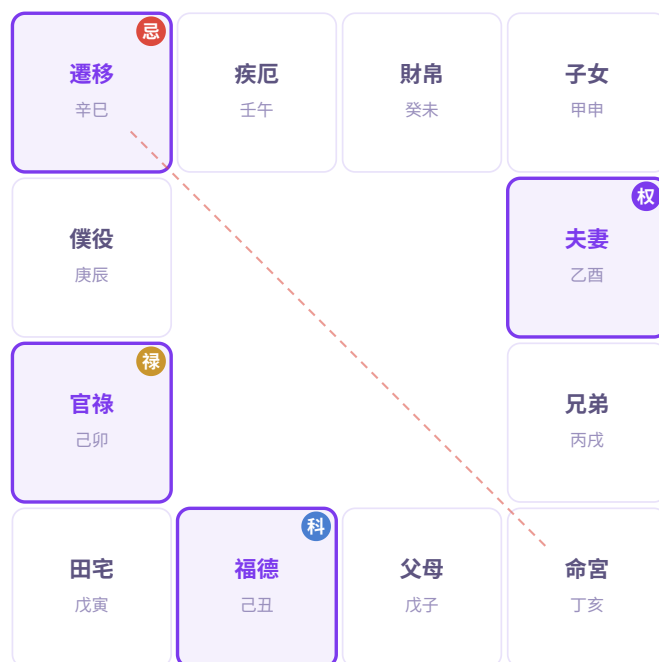
年間日運曲線 365日推移・月別ステップ



圖二 · 2027 全年日運曲線（折線=逐日・階梯=月均・紅漲綠跌）

流年四化落宮圖

化祿太陰 · 化權天同 · 化科天機 · 化忌巨門



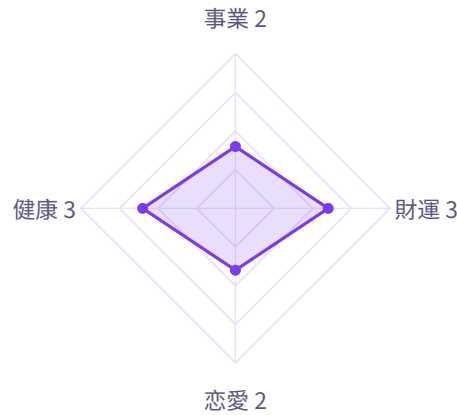
丁未年流年干丁 化祿 太陰 入官祿 化權 天同 入夫妻 化科 天機 入福德 化忌 巨門 入遷移（冲命宮）

圖一 · 2027 流年四化落宮圖

四 維

四化明らかなれば、長短自ずから知る

四 維 年 運 事業・財運・愛情・健康



圖二・四維年運雷達（1～5星）

2027年丁未流年、流年命宮は未に落つ（本命財帛宮）、流年四化の禄・権・科・忌はそれぞれ太陰・天同・天機・巨門とす。事業の次元は僅かに2星：流年巨門化忌は本命遷移宮（辛巳）に落ち、本命遷移宮の主星巨門旺と会照し、又本命命宮（丁亥）及び命宮飛忌巨門を冲克し、双重巨門忌冲命局を形成す。主に外出奔波多く阻滯、口舌是非、方案易変を主る；流年天機化科は本命福德宮（己丑）に落ち化科吉星と雖も、福德宮本命天機陷に在り、科星力弱く救い難く事業宮を主る。財富次元は3星：流年太陰化禄は本命官禄宮（己卯）に落ち、本命官禄宮の主星太陰陷化科、流年禄星入陷宮は補救有るも力度限らる；流年天同化権は本命夫妻宮（乙酉）に落ち、本命夫妻宮天同平化忌、権星忌を制し稍緩合作財を緩和す；但流年巨門化忌は本命財帛宮の対宮遷移宮を冲克し、正財偏財皆耗散の象有り。感情次元は2星：流年天同化権は本命夫妻宮（乙酉）に入り雖も本命天同化忌を制すも、流年巨門化忌は同宮本命遷移宮（夫妻宮の対宮）に在り、主に伴侶関係多口角、異地或いは溝通不暢を主る；流年太陰化禄は官禄宮（夫妻宮三方）に入り、主に事業压力家庭に伝導す。健康次元は3星：流年巨門化忌は本命命宮（丁亥）及び本命疾厄宮（壬午）三方を冲克し、主に腸胃、呼吸道小恙を主る；流年太陰化禄は官禄宮（疾厄三方）に入り稍緩す；本命疾厄宮廉貞平、天相廟坐火星廟、左輔、流年未土は丑（福德）を冲し戌（兄弟）を刑し、火星動揺にて急性炎症を防ぐ要あり。全年上半年旧暦正月（寅月合局）、五月（午月冲火星泄忌）、冬月（子月合財帛局）は相對的に平穩す；三月（辰月冲戌兄弟宮武曲化権）、六月（未月值流年命宮太歳巨門化忌）、九月（戌月冲辰仆役貪狼刑未）三月最も謹慎を要す。

順勢の月

正月・五月・冬月

守成之月

三月・六月・九月

重点月詳解 流年×流月×原局・三重引動

正月 壬寅 ・ 順勢の月

丁未流年、巨門化忌、直に貴方の遷移宮に入り、命宮の太陽化祿と遥かに相衝擊し、元来口舌と遠行の阻滞の象あり。然れども壬寅流月、天梁化祿、恰も財帛宮に落ち、生年の天梁と同守し、更に流月の紫微化權、田宅宮に入り、原局の紫微天府の旺勢を引き動かす——三層の引き動かし此に至り、忌星の凶は既に權祿双星に压制され、却って破而後立の機と成る。流月の左輔化科、子女宮に入り、原局の右弼、祿存、天馬と相会し、更に一重の助力を添う。

此の月、順風は「財務重整」と「家宅根基」の兩處に落つ。天梁化祿、財帛に入れば、積壓の帳簿を処理し、資産結構を重新配置し、或いは長輩が紹介する理財の管道を承け継ぐに宜し；紫微化權、田宅に入れば、不動産の取引、房屋の修繕、或いは家族資産の公證に利あり、凡そ「根基」に関する事は、動作を拡大すべし。尤も流月の天機化科、福德宮に入り、原局の天機陷地と相合すれば、頭腦清明、談判簽約、先機を占め易し。

銜接に就きては、舊曆正月（辛丑月）武曲化忌、兄弟宮を衝くは、先ず手足或いは合夥人の舊き勘定を処理し、尾を残す勿かれ；此の月を過ぎれば、舊曆二月（癸卯月）破軍化祿、父母宮に入り、此の月の得たる成果を上呈報し、或いは長輩の支持する長期項目に轉化すべし。前後各一月、一は清理、一は收成、此の月こそ中間にて最も猛く發力する時なり。

三月 甲辰 ・ 守成の月

2027年丁未流年、巨門化忌が直接遷移宮に入り、ちょうど命盤原局の遷移宮辛巳巨門旺・文昌廟同度と重なり、「二重巨門忌」の疊加を形成する。流年命宮は原局田宅宮戊寅に落ち、紫微・天府の双帝星が坐鎮し、一見穩固に見えるが、実は流年化忌巨門が暗箭の如く遷移宮へ射向かい、遷移宮は正に命宮丁亥を衝く。命宮太陽は陷地化祿、既に光芒微弱なるも、再び巨門忌の衝きを受け、外界環境の暗潮が洶々たることを主し、外出・交渉・契約の事に口舌紛糾が生じ易く、且つ相手の来意は測り難し。旧曆三月甲辰月、流月四化は廉貞化祿・破軍化權・武曲化科・太陽化忌、其の中の太陽化忌は流年命宮の紫微天府を直に衝き、更に命宮太陽化祿が忌星に壓制され、「祿逢衝破」の局を形成す。此の月最も避くべきは二事：其一、遠行或いは陌生的場所に足を踏み入れず、特に異地人士との財務往來を避くべし。流月破軍化權が父母宮に在り、生年武曲化權と遥かに呼応し、突發性の破耗を主し、且つ巨門忌が遷移に在り、輕信により損失を招くを恐る。其二、公開の場にて激しい言論を發せず。流年天機化科が福德宮に入り、流月太陽化忌と相衝き、思慮は偏執に傾き易く、言葉は刺を含み易く、職場或いは社交圈の名譽暗損を引き起こすを恐る。

此の月前後の節奏も亦留意すべし：二月癸卯月、流月破軍化祿が父母宮に入り、生年武曲化權と相合し、尚ほ平穩なり。此の機に乗じ家宅或いは長輩の事務を處理すべし。四月乙巳月、流月天機化祿が福德宮に入り、轉機漸く顯れ、其の時漸次社交と外出計劃を恢復すべし。故に三月は守を宜とし攻に及ばず、靜を以て動を制し、四月の氣轉を待ちて再び推進するを以て穩妥とす。

五月 丙午 ・ 順勢の月

丁未流年、巨門化忌があなたの遷移宮に直入し、命宮の太陽化祿を衝照する。この象は本来、口舌と遠行の波乱が交錯することを示す。しかし旧曆五月丙午、流月の天同化祿・天機化權・文昌化科・廉貞化忌、四化の巡りは恰もこの一年で最も張り詰めた弦を調律するかのようだ——流年の太陰化祿があなたの官祿宮に入り、本命の太陰化科を引き起こし、二代の化科が重なることで、事業における隠れた蓄積が表舞台へと押し出される。流月の天機化權はまたあなたの徳福宮に入り、生年の天機科と遠く呼応し、思考の機敏さと決断の魄力がこの時、一つに合流する。最も妙なるは流月の廉貞化忌、あなたの疾厄宮に落ち、生年の火星と同宮すること。火は真金を鍊るが如く、却ってあなたの体内の躁動を破局の鋭氣へと轉化させ、根本を傷つけず、ただ動力を添えるのみ。

この月の追い風は二つの場所に集中する。其一、事業上の契約と交渉。官祿宮の太陰双化科の加護により、文書の往來に皆、貴人の暗助あり。協力方案の推進を積極的に行うべし。其二、不動産または家族資産の再編。流年の田宅宮紫微天府、流月の天同化祿の遠照を得て、不動産購入・改装・または目上の者からの贈与など、大胆に決断して良い。前後の月と比較すれば、四月の廉貞化忌は既にあなたのために一波の人間関係の暗流を防ぎ止め、六月の武曲化權はその後に続いて財帛を固める。この月こそ、前を受け継ぎ後を開く、行動を最も拡大すべき窓口の時期である。留意すべきは、流月の天同化祿があなたの夫妻宮の天同化忌を衝くこと。感情面では旧事を再び語る温もりが生じやすいが、その心の弱さに流されて能力を超える約束をしてはならない。境界を守りてこそ、円満を得るのである。

六月 丁未・守成の月

2027年旧暦六月、すなわち丁未月は、年間を通じて星気が最も膠着する月である。この月は流年と流月の干支がともに丁未で、四化が完全に重なり、その力は倍加し、かつ直接あなたの命盤の中で最も敏感な二つの軸線に触れ、三重の引き金を形成する。

第一の引き金は、流年と流月に共通する巨門化忌が、あなたの遷移宮辛巳に落ちることである。あなたの命宮丁亥の宮干丁は、元々巨門忌を遷移宮に飛化させ、命宮に衝き返し、「命宮飛忌冲命」という自己消耗の格局を形成している。流年と流月の巨門忌がここに重なることで、この内耗の力は数倍に増幅され、あなたの対外コミュニケーションと個人のイメージに直結する。この月、あなたが発する一言一句、公の場での表明はすべて、誤解を招いたり、不必要な口舌や是非を引き起こす可能性が高い。

第二の引き金は、流年と流月に共通する太陰化禄が、あなたの官禄宮己卯に落ちることである。太陰は卯に在っては落陷、化禄は吉と雖も、陷地の禄は夜道に灯りなきが如く、一見機会があるように見えて、実は虚耗を内包する。あなたの官禄宮の宮干己は、また文昌忌を夫妻宮乙酉に飛化させ、かつ夫妻宮の乙干は太陰忌を官禄宮に飛化させる。これにより官禄と夫妻の両宮の間に「双忌互冲」が形成される。このため、事業上のいわゆる機会は、家庭や伴侶関係と容易に衝突し、一方を顧みれば他方を失うことになる。

第三の引き金は、流年と流月に共通する天同化権と天機化科である。天同化権はあなたの本命夫妻宮乙酉に入る。天同は元々あなたの生年忌星であり、化権は多少の制約にはなるが、権と忌が絡み合い、感情関係には支配と反支配の駆け引きが生じやすい。天機化科は福德宮己丑に入る。天機は丑に在っては陷地、化科はかえって思慮の錯綜を重くし、夜も眠れず、決断の際にはためらいが繰り返される。

この月の暗礁は、第一に「口舌と契約」にある。巨門忌が命宮に衝くため、法的効力を持ついかなる文書への署名や、重要な商談を行うべきではない。表現の不明瞭や情報の誤伝により、紛争の芽を埋め込む可能性が極めて高い。第二に「事業と家庭の取捨」にある。官禄と夫妻の双忌互冲により、この月に仕事のストレスを家庭に持ち込んだり、事業の機会のために家庭の時間を犠牲にしたりしてはならない。そうでなければ、生じる軋轢は予想をはるかに超えるだろう。

リズムとしては、この月の前は旧暦五月丙午月で、天同化禄、権は機梁に在り、最後の緩衝期間である。重要な決定や肝心な対話はすべて前倒しで完了し、備えを整えるべきである。この月の後は旧暦七月戊申月で、貪狼化禄、天機化忌、人付き合いの応酬は増えるが、思慮の混乱は未だ解消されない。ゆえに、旧暦六月全体は守成を最も良しとし、功を求めることなく、過ちなきを求める。精力を内省と整理に注ぎ、七月に風向きが少し収まるのを待ってから、徐々に進取を図るのが良い。

九月 庚戌・守成の月

流年四化の第一重引動、落在田宅宮與大限命宮之上。丁未流年太陰化禄，直照己卯官禄宮，該宮正坐生年太陰化科；流年天同化権，則撞入本命夫妻宮乙酉，與原局天同化忌同宮；流年天機化科進入福德宮，與命宮丁干飛化之天機化科形成呼應；而流年巨門化忌，恰恰射入遷移宮辛巳，該宮本有本命巨門旺勢，又逢遷移宮自身干辛使巨門化禄，構成同一顆星曜在同一宮位同時受禄與忌交纏的局面。此在斗數中稱作「禄忌同入」，本命太陽化禄在命宮，被流年巨門化忌從遷移宮冲照，形成兩宮對拱的壓力。

流月庚戌的四化疊入之後，壓力進一步引爆。流月太陽化禄、武曲化権、太陰化科、天同化忌，直接冲刷武曲生年化権所在の兄弟宮，同時令本命夫妻宮的天同化忌再受流月引動，二忌交纏，夫妻宮同時承載生年忌與流月忌，又與流年権星同度。主星天同在夫妻宮化忌，本身已有情緒內耗之象，再疊加流月化忌，整段關係宮位顯得格外凝重。遷移宮巨門疊忌，與命宮太陽陷落形成四化對冲中的「太陽被蔽」，主事業訊息不易清晰，方向感的弱化集中在此段時日。此月在命理上落在「守而不攻」的節點：忌星雙雙入遷移宮與夫妻宮，宜守不宜動，要避免臨時決定的出差、搬遷或業務轉向，因遷移宮巨門忌與命宮太陽禄互冲，衝動即生口舌，並承擔被迫改變的義務；也要避免在人際中作擔保或財務承諾，因夫妻宮又連帶與財帛宮天梁権形成権忌交戰，恐有出錢或替人背債之嫌。

銜接上文，農曆八月己酉月天同化忌已為本月鋪墊，但九月庚戌月天同再忌，形成連續兩個月的同星忌引動，壓力在半途中放大；到了十月辛亥月，巨門化禄入遷移宮，與本月巨門忌形成禄忌相照，壓力反而轉為一股修復的能量。前後兩個月本身是節奏的階梯：八月觀望，九月誤判暴露，十月修復，此月正是踩在關鍵節骨眼上的屋脊所在。

冬月 壬子 ・ 順勢の月

2027丁未年旧暦十一月壬子は、年間を通じて追い風が最も集中する月である。流年の太陰化祿が官祿宮の本命太陰化科を引き寄せ、双化が官祿宮に重なることで、事業面での機運と名声が同時に輝きを放つ。流年の天同化權が夫妻宮に入り、生年の天同化忌と相まみえることで、本来は感情的な絡み合いであつたものが、能動的に経営する力へと転じる。流月の天梁化祿が財帛宮に入り、本命の天梁が旺地に守られることと相まって、正財も貴人からの財も確実に実を結ぶ。三層の引き寄せが重なり合い、流月から流年、さらに原局へと、星曜のエネルギーが官祿・夫妻・財帛の三宮の間に良循環を形成する。

この月の追い風は、主に事業の開拓と関係の修復という二つの事柄に及ぶ。官祿宮の太陰双化は、忍耐と細やかさを要する仕事の推進に適しており、特に文案・企画・調整の類の事務は、上司や協力先からの認可を得やすい。夫妻宮の天同化權は、伴侶や重要なパートナーとの深い対話に適しており、過去に積み重なった問題を率直に話し合うことで、化忌の粘着感が問題解決への決意へと変わる。財帛宮の天梁化祿は、この月に成立した案件や獲得した資源が、今後も持続的に価値を増すことを示しており、投入を拡大する価値がある。

前後の月との繋がりを見ると、旧暦十月辛亥月の流月武曲化忌が、生年の武曲化權と兄弟宮で衝突し、財務面では合夥や借貸に関する軋轢が生じやすく、守勢に回るのが賢明である。十一月に入ると、前月の財務的圧力がむしろ交渉の切り札となり、断固として行動を起こすことができる。旧暦十二月癸丑月の流月貪狼化忌が僕役宮に入ると、人間関係の付き合いでトラブルが生じやすいため、十一月に纏まった事柄は、月内に契約・決定を済ませ、年末を越えて持ち越さないのが良い。

月 曆

一年十二ヶ月、一頁で全年を見渡す

年間月曆ヒートマップ 12ヶ月運勢一覧

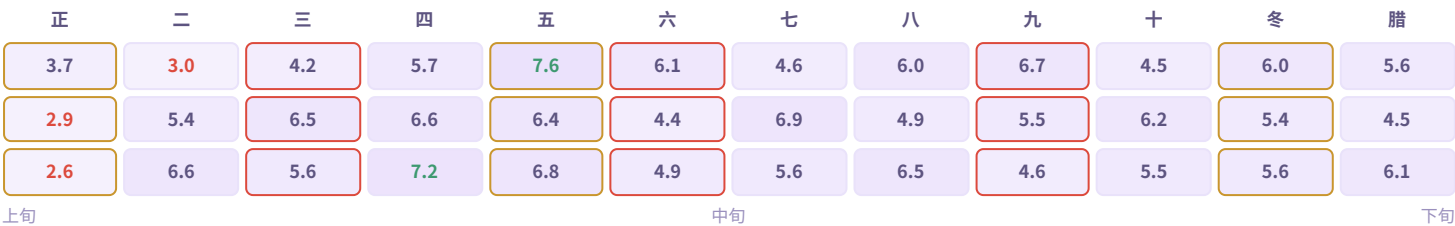


図3 ・ 月×旬ヒートマップ（値＝旬平均 ・ 金枠＝最良月 ・ 赤枠＝要注意月）

流 月

月々にリズムあり、進退の拠り所となる

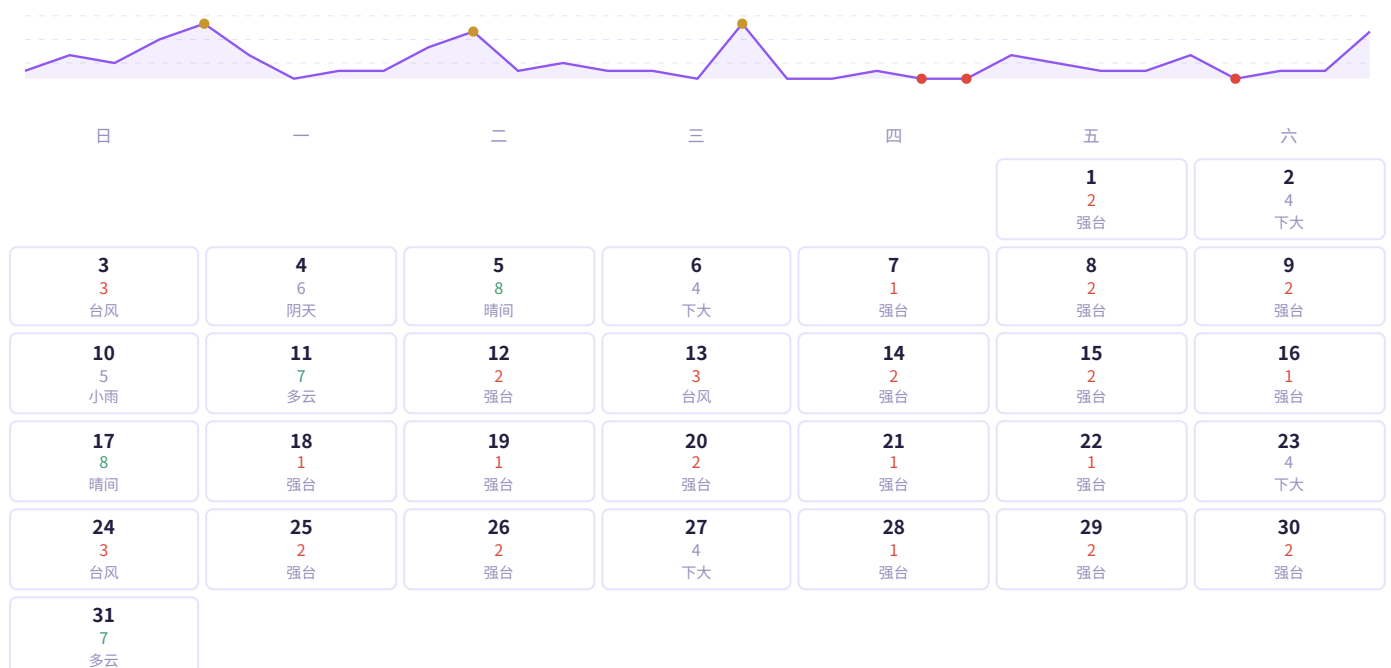
正月 壬寅 ●●●●●

禄天梁 权紫微 科左輔 忌武曲

2027年丁未年、陰暦正月（壬寅月）、流月の四化は天梁化禄・紫微化権・左輔化科・武曲化忌を綱とする。流年の丁未において巨門化忌が原局の田宅宮（戌寅）に坐し、紫微・天府を衝く。家宅の基盤や不動産に関する圧力が年間を通じて続く。流月の壬寅宮干より天梁化禄・紫微化権・左輔化科が飛出し、ちょうど流年の田宅宮に落入する。原局の紫微・天府と同宮して会照し、「天梁化禄＋紫微化権」の双禄権夾拱の格局を成す。これにより流年巨門化忌の空耗の気を直接化解する。同時に、流月の武曲化忌が原局の兄弟宮（丙戌）に落入し、原局の武曲化権・禄存を衝撃する。大限の田宅宮（戌寅）と流年の田宅宮という二重の宮位を動かす。兄弟宮は社交・同輩の協力を主り、武曲化忌は金銭上の紛糾や合作条項の変動を主す。

上旬、寅木旺んにして、流月の天梁化禄が令を得て生発す。紫微化権が事務を主導し、田宅・居住環境・年長者の資源は順調に現れる。不動産契約・裝修着工・年長者の資助は主導権を握るに宜し。中旬、武曲化忌が兄弟宮を衝き動かし、合作交渉・チーム分業・友人間の貸借に摩擦が生じ易し。条項の細部は往復修正が多く、契約の落とし穴に注意し、資金の回転停滞を防ぐべし。下旬、紫微化権が田宅宮に坐実し、左輔化科が書類・学業を輔佐す。権威ある裏付けを要する事柄、即ち不動産の権利移転・資格試験・年長者の医療手配などに専念するに宜し。社交面では鋒を収め、静を以て動を制すべし。

順調なるは：不動産の権利帰属の確定、年長者・貴人の実質的な助力、書類・資格の進展。穏なるは：同輩との合作における財務条項、チーム内の利益配分、不要な社交支出。月内のアドバイス：上旬は不動産購入や年長者関連の核心事項を確定せよ。中旬はパートナーへの新たな金銭的約束を猶予せよ。下旬は公的機関の認証・押印を要する書類や資格試験に専念すべし。



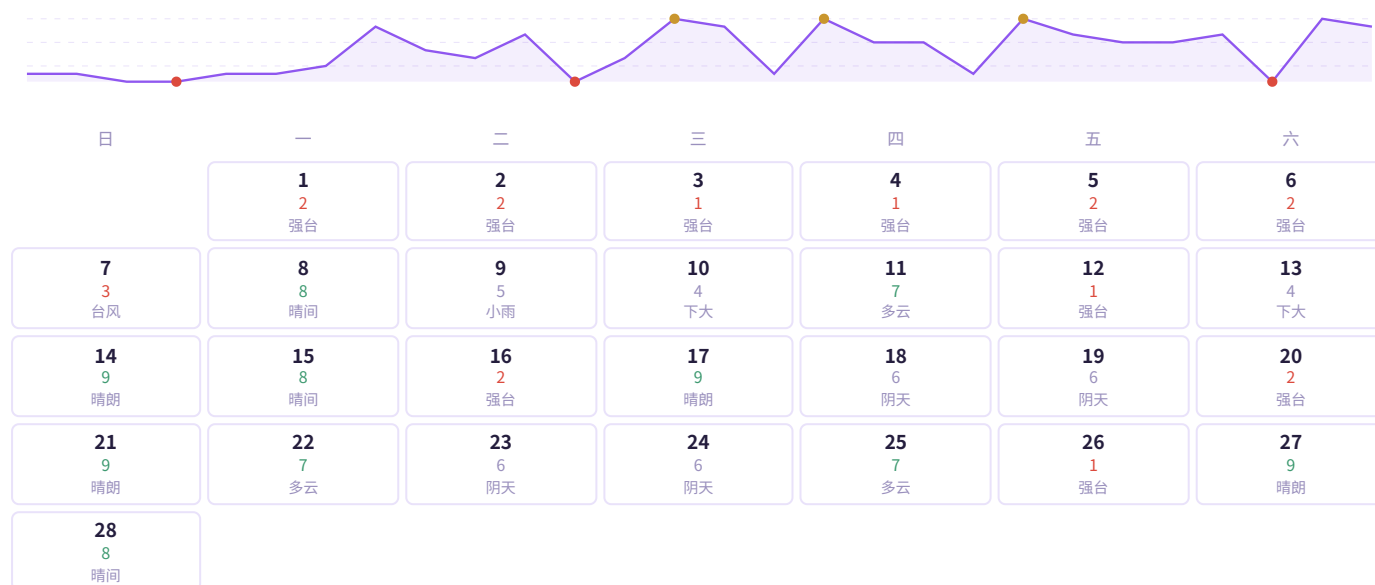
重要日 5日甲申・8 晴间多云 17日丙申・8 晴间多云 11日庚寅・7 多云舒适

注意日 28日丁未・1 强台风时刻 22日辛丑・1 强台风时刻 21日庚子・1 强台风时刻

2027年丁未年旧暦二月、歳次丁未、流月癸卯。此の月、天干癸水は破軍化禄・巨門化權・太陰化科・貪狼化忌を引き起こし、四化が同時に発動して、その力は集中し鮮明である。流月破軍化禄は父母宮に直入し、生年太陽化禄・武曲化權と遠く呼应し、長輩・上司或いは公家機関が実質的な助益をもたらすことを予示し、或いは思いがけぬ資源の注ぎ込みがあり、文書契約・土地不動産等の事柄を処理するに有利である。流月太陰化科は官禄宮に入り、生年太陰化科と同度となり、「雙科交映」を成す。名声・専門的イメージが肯定を得て、職場での努力が目に見え易く、特に裏方の企画・研究分析類の仕事に有利である。然し流月貪狼化忌は僕役宮を衝射し、恰も原局僕役宮貪狼廟旺の地劫と同宮となり、「忌劫交纏」を成す。此の月、友人・協力者或いは部下に因る金銭紛争や口舌の是非を慎むべく、合弁投資の事は避けられるならば避けるのが宜しい。

此の月の順境は事業と長輩の縁に在り、逆境は人間関係と金銭の往来に在る。上旬、破軍化禄のエネルギーが初めて顕れ、積極的に資源を求めるに宜しく、長輩或いは客先を訪ねれば皆収穫が有る。中旬、太陰化科が力を発揮し、専門性を示し名声を勝ち取る黄金期であるが、貪狼化忌の暗流に留意し、過度の自信に因り軽々しく約束を為さぬこと。下旬、巨門化權が遷移宮の巨門を引き起こし、丁干巨門化忌と「權忌交戰」を成す。外出・交通・契約は格別に慎重を期し、言葉多ければ失が有り、書類の細部は繰り返し照合すべきである。本月の全体のリズムは前衝・中穩・後守である。

一句の建議：長輩と専門的声誉に依りて上へと進むも、錢袋と口舌を守り、合弁・保証から遠ざかること、是即ち本月安泰の道なり。



重要日 14日甲子・9 晴朗阳光 17日丁卯・9 晴朗阳光 21日辛未・9 晴朗阳光

注意日 26日丙子・1 强台风时刻 12日壬戌・1 强台风时刻 4日甲寅・1 强台风时刻

今月は丁未年甲辰月に当たり、流月の四化は廉貞化禄、破軍化権、武曲化科、太陽化忌を綱とする。流年丁未の太陽化忌が命宮丁亥の太陽陷化禄を照らし、今月さらに太陽化忌が重なり、二重の化忌が命宮の主星を冲剋する。かつ流月の太陽化忌は流年遷移宮辛巳の巨門旺の位に落入し、原局命宮の干丁による巨門化忌冲命、遷移宮の干辛による文昌化忌冲命という双忌夾撃の格局を引き起こす。これは外出奔波、人際の是非、契約文書に変故が生じやすいことを主とする。流月の破軍化権は父母宮戊子の原局破軍廟に坐し、権星が地を得て、年長者の支援、不動産契約、資格申請に有利である。武曲化科は官禄宮己卯に落ち、太陰陷化科ではあるが、武曲科星が兄弟宮丙戌の武曲化権を照会し、職場での専門性が認められ、技術難関の突破、資格取得や研修に有利である。廉貞化禄は流月命宮（辰）に入り、辰は田宅宮戊寅と対冲する位にあり、禄星が原局田宅の紫微天府を衝き動かし、居住環境の改善、家庭での不動産取得に有利である。ただし廉貞禄は貪嗔を併せ持つため、契約時には隠れた条項に注意が必要である。上旬は太陽化忌が当令し、外部からの抵抗が最も大きく、守勢に徹して衝突を避けるべきである。中旬は破軍権、武曲科が相次いで力を発揮し、事務の推進が順調で、交渉や決定に有利である。下旬は廉貞禄が透出し、財務の回収、家庭の金銭事項が具体化する。建議：今月は「静を以て動を制し、書面に痕跡を残す」を原則とし、契約、大口支出、地域を跨ぐ事務に及ぶ場合は、必ず法律審査と双方の書面確認を経てから実行すること。



2027年 丁未年乙巳月（旧暦四月）、流月四化は天機禄・天梁権・紫微科・太陰忌となり、流年丁未の巨門化忌・太陰禄・天同権・天機科と重なり合う。流月命宮は原局田宅宮（戊寅紫微天府）に落ち、流月遷移は原局命宮（丁亥太陽化禄）に落ち、流月財帛は原局父母宮（戊子破軍）に落ち、流月官禄は原局福德宮（己丑天機陷）に落ちる。

乙巳月の干乙は太陰化忌を起し、流月官禄宮（原局福德己丑天機陷）に落ちる。太陰忌は原局夫妻宮（乙酉天同化忌・文曲擎羊）を衝き、さらに原局官禄宮（己卯太陰陷化科）と命宮（丁亥太陽化禄）を引き動かし、双忌夾禄の形を成す。原局命宮の干丁は巨門化忌を遷移宮（辛巳巨門旺）に飛ばし、流月太陰忌が再びこの宮を衝くため、遷移宮は双忌が集まる地となる。原局財帛宮の干癸は貪狼化忌を僕役宮（庚辰貪狼廟）に飛ばすが、流月天機禄が原局福德宮（己丑天機陷）に落ちて圧力の一部を和らげる。しかし天梁権が原局財帛宮（癸未天梁旺陀羅）に落ちて陀羅を引き動かすため、財務の官位は刑忌が併存する形となる。

上旬（朔日から十日）は流月天機禄が福德宮を照らし、心持ちが安定に向かい、計画立案や学習、生活リズムの調整に良い。中旬（十一日から二十日）は太陰忌が夫妻宮・官禄宮を衝くピークを迎え、伴侶の感情の揺れや、協力交渉における誤解が生じやすく、契約の細部は繰り返し確認が必要。下旬（二十一日から月末）は紫微科が田宅宮（原局紫微天府）を照らし、家庭の用事や不動産関連の書類手続きが順調に進み、目上の者との話し合いも成果を得やすい。

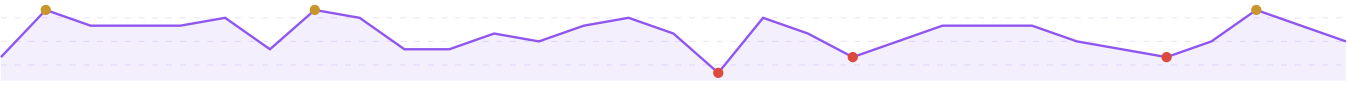
今月の良い面は内面の充実と家事の整理にあり、安定を期すべきは対外的な契約・大口支出・伴侶との意思疎通である。建議：中旬までに重要な書類の署名を済ませ、下旬は家庭の用事に集中し、月を通じて小さな諍いを冷戦に発展させないように心がけること。



2027年は丁未年、月柱は丙午（旧暦5月）。流月四化は「天同化禄、天机化权、文昌化科、廉贞化忌」。流年は丁未、四化は「太陰化禄、天同化权、天机化科、巨門化忌」。流年命宮は亥宮（丁未年の命宮は亥）。流月命宮は午宮（丙午月の命宮は午）。流月の巨門化忌が流年命宮（亥宮）を押し、流年の巨門化忌が流月命宮（午宮）を冲する形となり、「双忌夹命」の格局が形成される。流月の廉贞化忌が流年疾厄宮（未宮）を押し、流年廉贞化忌が流月の疾厄宮（子宮）を冲する。流月の天同化禄が流年夫妻宮（酉宮）に入り、流年文昌化科が流月の遷移宮（申宮）に入る。流月の天机化权が流年財帛宮（巳宮）に入り、流年天机化权が流月の官禄宮（丑宮）に入る。流月の天同化禄が流年夫妻宮に入り、流年文昌化科が流月の遷移宮に入ること、対人関係や契約面での吉兆が強まる。流月の廉贞化忌が流年疾厄宮を押し、流年廉贞化忌が流月の疾厄宮を冲するため、健康面での注意が必要。流月の巨門化忌が流年命宮を押し、流年巨門化忌が流月の命宮を冲するため、精神面での不安定や対人トラブルに注意。流月の天机化权が流年財帛宮に入り、流年天机化权が流月の官禄宮に入ること、計画的な金運や仕事運の向上が期待できる。

上旬（1日～10日）：流月の廉贞化忌が流年疾厄宮を押し、流年廉贞化忌が流月の疾厄宮を冲するため、体調管理に注意。特に消化器系や皮膚トラブルに気をつけること。外出や契約事は慎重に。中旬（11日～20日）：流月の天同化禄が流年夫妻宮に入り、流年文昌化科が流月の遷移宮に入ること、家庭運や対人関係が良好に。パートナーや協力者からの支援が得られやすく、交渉や感情修復に適した時期。契約の詳細を詰めるのに良い。下旬（21日～30日）：流月の天机化权が流年財帛宮に入り、流年天机化权が流月の官禄宮に入ること、下半期の学業や資格取得、キャリアアップの計画に適した時期。リモートでの企画立案にも良い。

今月のアドバイス：「心身を静かに養い、契約を堅守し、内を重んじて外を軽んじる」を基本方針に。重要な契約は中旬以降に延ばすこと。毎日30分の瞑想や軽い運動で、火星助忌によるイライラを抑えること。



日	一	二	三	四	五	六
						1 4 下大
2 10 晴朗	3 8 晴间	4 8 晴间	5 8 晴间	6 9 晴朗	7 5 小雨	8 10 晴朗
9 9 晴朗	10 5 小雨	11 5 小雨	12 7 多云	13 6 阴天	14 8 晴间	15 9 晴朗
16 7 多云	17 2 强台	18 9 晴朗	19 7 多云	20 4 下大	21 6 阴天	22 8 晴间
23 8 晴间	24 8 晴间	25 6 阴天	26 5 小雨	27 4 下大	28 6 阴天	29 10 晴朗
30 8 晴间	31 6 阴天					

重要日

2日辛巳・10 晴朗阳光

8日丁亥・10 晴朗阳光

29日戊申・10 晴朗阳光

注意日

17日丙申・2 强台风时刻

27日丙午・4 下大雨

20日己亥・4 下大雨

流月丁未、干支は流年と同宮同気、未土は命主巨門の墓庫となり、命宮丁亥丙火の墓を衝き開く。流月の四化は太陰化禄が原局官禄己卯に入る（太陰は陷にして化科、禄に扶けられ身を養う）、天同化権が夫妻乙酉に入る（天同は平にして化忌、権を得て忌を制す）、天機化科が福德己丑に入る（天機は陷にして化科を得、秀を泄く）、巨門化忌が遷移辛巳に入る（巨門は旺にして化禄、月忌に遭いて克泄され、且つ命宮丁亥巨門化忌を衝き、双忌の夾撃を成す）。原局遷移辛干の巨門化禄は自ら坐すも、今流月巨門化忌の直衝に遭い、外出・契約・車馬・人際溝通が真っ先に影響を受ける。官禄の太陰は月禄を得、月権の天同は夫妻に坐守し、内部の職務調整・女性の貴人・契約審査は比較的順調。福德の天機は月科を得、心態の調整・学習進修・副業計画は勢いに乗じて推進できる。上旬は未火が初めて動き、遷移の双忌が最も激しく觸れ、行程の変動・書類の差し戻し・口舌是非が起こりやすく、守るに如かず攻めるべからず。中旬は太陰禄権が次第に顯れ、官禄・夫妻官位が回暖し、交渉の妥結・家庭の協議・内部昇進の溝通に利す。下旬は天機科気が福德に入り、思考の整理・講座の申込・旧帳の処理に適す。建議：本月は「静かに内局を守り、動いて外忌を察す」を原則とし、重大な契約・遠行・口頭の約束は全て中下旬に延ばし、前二週は文案の復盤・内部流程の最適化・健康作息の修復に専念せよ。



丁未年戊申月、流月貪狼化禄・太陰化權・右弼化科・天機化忌、四化同時に動き、気場は雑然としている。流月貪狼化禄は本命僕役宮に直入し、原局の地劫と同度に重なる。この象は交際・応酬の増加を主し、人脈が機会をもたらすが、貪狼が地劫に遇うゆえ、利は短平快の合作にあり、深い交わりや重い委託には適さない。流月太陰化權は、ちょうど官禄宮の原局にある生年太陰化科を引き起こし、科權交會の形を成す。本月は事業・専門的評判において認めを得る望みがあり、特に専門的深みを示す書類仕事や対外発言に適している。

流月天機化忌は福德宮に衝入し、原局の天機陷と同度、さらに天魁に逢う。この象は思い悩みが過ぎ、細部の繰り返しにより心が乱れやすく、完璧を求め過ぎて決断を遅らせぬよう戒めるべきである。流月右弼化科は子女宮に落ち、原局の禄存・天馬と同宮する。創意・企画、または地域を跨ぐ調整を要する務めに携わる者にとって、これは意外な助力であり、後輩や若い同僚が肝心な示唆をもたらすかもしれない。

本月のリズムは、上旬は貪狼化禄に引かれ社交が活発で、機会は宴席や非公式の場に多く現れる。中旬は太陰化權が力を発揮し、事業運が上向く、専門を示す機会を掴むに宜しい。下旬は天機化忌が激しさを増すゆえ、心を収め、無用の内耗や猜疑を減らすべきである。月全体を見れば、事業と人間関係は順境、心の安定こそが保つべき要所である。

一言の助言：本月は勢いに乗じて社交で人脈を広げるに宜しいが、重大な決定は必ず中旬まで待つこと。また、万事につき一歩先を考えるのは良いが、十歩も思い悩むべからず。

日	一	二	三	四	五	六
				1 3 台风	2 3 台风	3 5 小雨
4 6 阴天	5 4 下大	6 10 晴朗	7 3 台风	8 4 下大	9 6 阴天	10 2 强台
11 4 下大	12 9 晴朗	13 8 晴间	14 5 小雨	15 8 晴间	16 9 晴朗	17 4 下大
18 5 小雨	19 7 多云	20 10 晴朗	21 5 小雨	22 5 小雨	23 2 强台	24 2 强台
25 5 小雨	26 10 晴朗	27 5 小雨	28 7 多云	29 9 晴朗	30 9 晴朗	31 3 台风

重要日

6日丙戌・10 晴朗阳光

20日庚子・10 晴朗阳光

26日丙午・10 晴朗阳光

注意日

24日甲辰・2 强台风时刻

23日癸卯・2 强台风时刻

10日庚寅・2 强台风时刻

旧暦九月庚戌、流月の四化は生年と同じく、太陽化禄、武曲化権、太陰化科、天同化忌となる。この月、三重の引動がすべて同じ軸線を指し示す——命宮の太陽化禄が生年の太陽化禄と重なり、対外的な縁や自己表現において倍増の助力を得る。武曲化権は本命の兄弟宮に入り、さらに流月の武曲化権と重なることで、兄弟や友人の間で主導的な出来事が生じやすく、あるいは資源を統合する契機をもたらすだろう。太陰化科は官禄宮に入り、生年の太陰化科と相まって、職場で見せる繊細さや専門性が評価される。ただし太陰は陷地にあるため、美中足らざるを防ぐべきだ。

天同化忌は夫妻宮に入り、生年の天同化忌と重なる。感情関係や家宅内で情緒の揺れが生じやすく、特に文曲忌（官禄干己）と太陰忌（夫妻干乙）の双忌が夫妻宮を挟むため、コミュニケーションに誤解が生じやすい。この月は事業と社交が順調で、感情とパートナーシップは安定を旨とすべきだ。上旬は太陽化禄が引動し、外出・商談・契約に吉。中旬は武曲化権が力を発揮し、資源の調整やチーム分業を推進できる。下旬は天同化忌が顕現するため、鋒を収め、パートナーや家族との時間を多く取るべきだ。提案：重要な相手を積極的に夕食に誘い、具体的な行動で流月の忌星がもたらす疎遠感を解消すること。



丁未年の辛亥月、流月の巨門が化禄して遷移宮に入り、太陽が化権して命宮に入り、文昌が化科して夫妻宮に入り、文昌が化忌して遷移宮に入る。この月の天象が動きを引き起こし、流年丁未の巨門化忌、本命の太陽化禄、天同化忌と相まって多重に交錯する。その機微を細やかに観察すべきである。

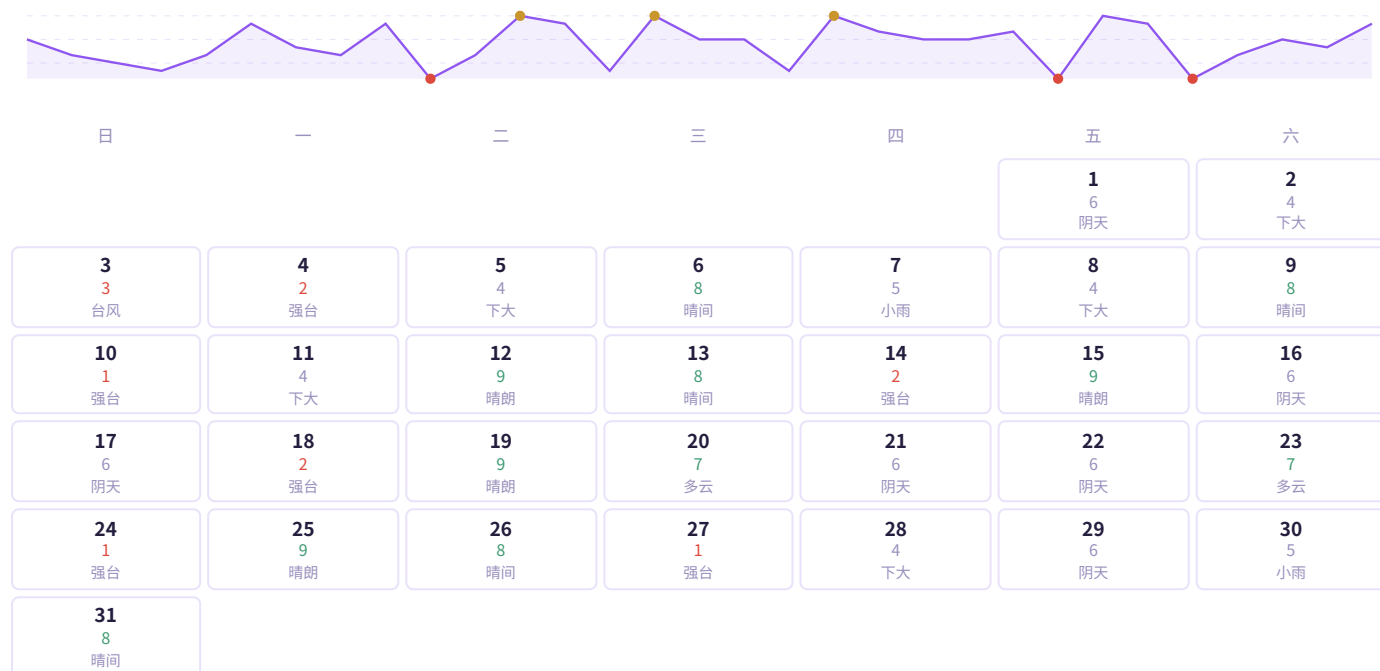
今月は遷移宮が焦点となる。流月の巨門が化禄して遷移宮に入り、文昌の化忌と同宮し、「禄忌交戦」の格局を成す。この象は外出における機会と口舌の災いが併存することを示す。遷移宮の干は辛で巨門化禄、文昌化忌となり、この宮の動揺を一層強める。流年の巨門化忌もまたこの宮に入り、三重の引動を受けて遷移宮のエネルギーは極めて強まる。今月は出張、旅行、引越などの事柄において意外な収穫を得やすいが、文書や言葉の衝突にも注意が必要であり、特に契約や交渉に関わる場合は、一字一句を丁寧に確認すべきである。

太陽が化権して命宮に入り、本命の太陽化禄と相会する。これは個人の意志が強固になり、氣勢が旺んになることを示す。自ら積極的に局面を掌握できるが、化権の剛と化禄の柔が相まって、強引すぎて人を怒らせないように注意が必要である。

流月の文昌が化科して夫妻宮に入り、本命の天同化忌と同度する。この象は感情関係において雅やかな喜びがあることを示し、例えばパートナーとの書簡のやり取りや共に学ぶことなどが挙げられる。しかし、天同化忌の蟠りが未だ解けていないため、過去の事柄を蒸し返して悶々とした気持ちを抱かないよう注意すべきである。官禄宮の太陰化科は、夫妻宮の干である乙による太陰化忌の影響を受け、仕事上で家庭や感情の問題に気を取られやすい。私的な感情を公の業務に持ち込むべきではない。

上旬は天同化忌が流月の文昌化科の影響を受け、感情と家庭に関する議題が敏感になる。多くを聞き、少なく争うのが良い。中旬は太陽化権が力を発揮し、事業の決断や個人の活躍の機会に恵まれる。積極的に行動すべきである。下旬は巨門化禄と文昌化忌が同時に現れ、移動に関する出来事が頻発する。外出時には交通や契約の細部に留意すること。

今月のアドバイスは「安定を保ちつつ前進を図る」ことを綱とし、遷移宮の「禄」を学習や人脈の拡大に活かし、「忌」を高リスクの投資や口論を避けることに用いる。旧暦二十日頃（太陽化権が旺んな時）を選んで重要な公事を処理すれば、事半功倍の効果が得られるであろう。



重要日 12日甲子・9 晴朗阳光 15日丁卯・9 晴朗阳光 19日辛未・9 晴朗阳光

注意日 27日己卯・1 强台风时刻 24日丙子・1 强台风时刻 10日壬戌・1 强台风时刻

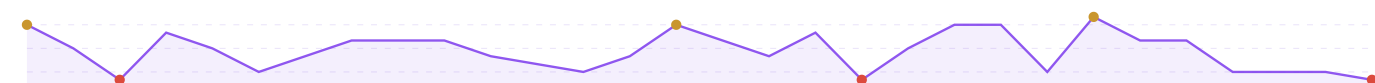
冬月 壬子 ●●●●●

禄天梁 权紫微 科左輔 忌武曲

丁未流年、壬子流月にて、流月の武曲化忌が本命の財帛宮に直入す。武曲は財星にて、化忌が天梁・陀羅と同宮する局を引き起こし、「財帛宮癸未」に天梁・陀羅・天空・空亡が並び見える象を成す。この象は、本月の財務決断に滞りが生じやすく、特に投資・借貸・合夥の資金往来に関わる際には、過度の自信や情報不足による失策を防ぐべし。然れども流月の天梁化禄がまた財帛宮を照らし、危中に機ありを示す。資金を穩健なる長期計画に転じ得れば、かえって忌星の衝を解消せん。

流月の紫微化權が本命の田宅宮に入り、天府と同宮す。かつ該宮の干戊により天機化忌が福德宮に入り、「田宅權・福德忌」の牽動を成す。本月、家宅・不動産・家族の事柄に主導權を握るも、この權は内心の焦慮を引き起こしやすく、あるいは家庭の責任により心神が寧ならざるべし。流月の左輔化科が本命の疾厄宮に入り、廉貞・天相・火星と同宮す。健康面では心血管と舊疾の再発に留意すべし。科星の加持の下、適度な調理により緩和を得ん。

上旬（1—10日）は武曲忌の力強く、財運は緊迫す。守るに宜しく、攻めるに非ず。中旬（11—20日）は天梁禄が力を發し、貴人の示唆に遇いて轉機を求め得ん。下旬（21—30日）は紫微權が顯れ、家宅・事業の基盤に関する事は穩やかに推進すべし。本月の核心戦略は：財を保守の態勢にて扱い、家庭と不動産を主動の態勢にて營む。一時の得失により心志を亂すことなかれ。



日	一	二	三	四	五	六
	1 9 晴朗	2 6 阴天	3 2 强台	4 8 晴间	5 6 阴天	6 3 台风
7 5 小雨	8 7 多云	9 7 多云	10 7 多云	11 5 小雨	12 4 下大	13 3 台风
14 5 小雨	15 9 晴朗	16 7 多云	17 5 小雨	18 8 晴间	19 2 强台	20 6 阴天
21 9 晴朗	22 9 晴朗	23 3 台风	24 10 晴朗	25 7 多云	26 7 多云	27 3 台风
28 3 台风	29 3 台风	30 2 强台				

重要日 24日丁未・10 晴朗阳光 1日甲申・9 晴朗阳光 15日戊戌・9 晴朗阳光

注意日 30日癸丑・2 强台风时刻 19日壬寅・2 强台风时刻 3日丙戌・2 强台风时刻

丁未流年は戊寅大限に至り、流月は癸丑。破軍化禄が父母宮に入り、巨門化権が遷移宮に入り、太陰化科が官禄宮に入り、貪狼化忌が僕役宮に入る。流年の天干丁により巨門化忌が遷移宮に入り、流年命宮を冲照し、本命命宮の丁干巨門化忌と遥かに呼应して、二重の忌象が命垣を直撃する形となる。この月は外出すれば奔波労苦が絶えず、口舌是非に纏わりつかれる。万事は守勢に徹し、攻めに出るべきではない。

流月の破軍化禄が父母宮に入り、生年の太陽化禄・流年の太陽化禄と三方会照する。目上の者・上司との縁が良く、実質的な引き立てや資源の供与を得られる。家宅にも喜び事が見られる。太陰化科が官禄宮に入り、本命官禄宮の太陰化科を引き動かす。事業上の名声に助力があり、文書・契約の事柄は順調に進むが、太陰は陷地にあり化科を帯びても、ただ漸進を宜とし、躁進は許されない。貪狼化忌が僕役宮に入り、兄弟宮の武曲化権を冲照する。友人との共同事業による破財、或いは部下の失態により自身の権益を損なうことを慎むべし。この月は人の保証人となることや、軽々しく資金のやり取りを約束してはならない。

上旬は破軍化禄が力を発揮し、目上・上司との折衝に有利で、謀事は成り易い。中旬は巨門化権が遷移宮を引き動かし、外出しての商談には言葉の衝突を防がねばならない。下旬は貪狼化忌が効力を現し、社交の場では低姿勢を旨とし、酒色財気の誘惑に用心せよ。月を通じて財帛宮に天梁と陀羅が同度し、金は来たり去り、守成が最上となる。建議：本月は静を以て動に制し、心力を専門技能の研鑽に注ぎ、無用の付き合いを遠ざければ、忌を化して安んずることができる。



吉日速査

時を得て動けば、事半功倍

吉日速査表 毎月三吉三忌・全年七十二日

月		日付	干支	卦証 点	断語
正月	吉	1/5	甲申	8	兄弟宮當値、宜會友協作、今日勢順可進取
	吉	1/17	丙申	8	遷移宮當値、宜出行見人、今日勢順可進取
	吉	1/11	庚寅	7	流日臨命、状態在線、宜主動推進、今日勢順可進取
	忌	1/28	丁未	1	交友宮當値、宜團隊與人脈事務、今日宜穩守
	忌	1/22	辛丑	1	兄弟宮當値、宜會友協作、今日宜穩守
	忌	1/21	庚子	1	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日宜穩守
二月	吉	2/14	甲子	9	疾厄宮當値、注意休息養生、今日勢順可進取
	吉	2/17	丁卯	9	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日勢順可進取
	吉	2/21	辛未	9	福德宮當値、宜放鬆充電、今日勢順可進取
	忌	2/26	丙子	1	疾厄宮當値、注意休息養生、今日宜穩守
	忌	2/12	壬戌	1	交友宮當値、宜團隊與人脈事務、今日宜穩守
	忌	2/4	甲寅	1	流日臨命、状態在線、宜主動推進、今日宜穩守
三月	吉	3/18	丙申	10	夫妻宮當値、伴侶との交流やコミュニケーションに適す。今日は運勢が順調で、進取に適す。
	吉	3/24	壬寅	9	官祿宮當値、事業の重要事項を進めるのに適す。今日は運勢が順調で、進取に適す。
	吉	3/31	己酉	9	兄弟宮當値、宜會友協作、今日勢順可進取
	忌	3/1	己卯	1	夫妻宮當値、伴侶との交流やコミュニケーションに適す。今日は堅実にするのが宜しい。
	忌	3/26	甲辰	2	遷移宮當値、外出や人に会うのに適す。今日は堅実にするのが宜しい。
	忌	3/10	戊子	2	福德宮當値、リラックスや充電に適す。今日は堅実にするのが宜しい。
四月	吉	4/1	庚戌	10	流日臨命、状態在線、宜主動推進、今日勢順可進取
	吉	4/25	甲戌	10	疾厄宮當値、注意休息養生、今日勢順可進取
	吉	4/28	丁丑	10	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日勢順可進取
	忌	4/23	壬申	2	交友宮當値、宜團隊與人脈事務、今日宜穩守
	忌	4/7	丙辰	2	父母宮當値、宜文書事務與問候長輩、今日宜穩守
	忌	4/27	丙子	4	子女宮當値、宜親子互動與創作、今日宜穩守
五月	吉	5/2	辛巳	10	福德宮當値、リラックスと充電に適し、今日は勢い順調にて進取すべし
	吉	5/8	丁亥	10	官祿宮當値、事業の要務を推し進めるに適し、今日は勢い順調にて進取すべし
	吉	5/29	戊申	10	父母宮當値、宜文書事務と長輩への挨拶、今日は勢い順調につき進取可
	忌	5/17	丙申	2	父母宮當値、文書事務と長輩への挨拶に適し、今日は穩守すべし
	忌	5/27	丙午	4	兄弟宮當値、會友協作に適し、今日は穩守すべし
	忌	5/20	己亥	4	官祿宮當値、事業の要務を推し進めるに適し、今日は穩守すべし
六月	吉	6/4	甲寅	10	疾厄宮當値、休息と養生に注意、今日は勢い順調につき進取可
	吉	6/16	丙寅	10	福德宮當値、宜リラックスと充電、今日は勢い順調につき進取可
	吉	6/1	辛亥	9	官祿宮當値、宜事業の要務を推進、今日は勢い順調につき進取可
	忌	6/28	戊寅	1	福德宮當値、宜放鬆充電、今日宜穩守
	忌	6/14	甲子	1	流日臨命、状態良好、宜主動に推進、今日は穩守が宜し
	忌	6/13	癸亥	1	兄弟宮當値、宜友會と協力、今日は穩守が宜し
七月	吉	7/6	丙戌	10	遷移宮當値、宜出行見人、今日勢順可進取
	吉	7/20	庚子	10	財帛宮當値、宜處理財務進出、今日勢順可進取
	吉	7/26	丙午	10	福德宮當値、宜放鬆充電、今日勢順可進取
	忌	7/24	甲辰	2	流日臨命、状態在線、宜主動推進、今日宜穩守
	忌	7/23	癸卯	2	兄弟宮當値、宜會友協作、今日宜穩守
	忌	7/10	庚寅	2	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日宜穩守
八月	吉	8/9	庚申	10	流日が命宮に臨む、状態良好、主動的に推進すべし、今日は勢い順調にて進取可
	吉	8/15	丙寅	10	遷移宮當値、出行や人に会うのに適す、今日は勢い順調にて進取可

月		日付	干支	卦証 点	断語
	吉	8/29	庚辰	10	財帛宮當値、宜處理財務進出、今日勢順可進取
	忌	8/19	庚午	2	夫妻宮當値、陪伴と溝通に適す、今日は穩守に適す
	忌	8/3	甲寅	2	遷移宮當値、出行や人に會うのに適す、今日は穩守に適す
	忌	8/17	戊辰	3	財帛宮當値、財務の出入りを處理すべし、今日は穩守に適す
九月	吉	9/5	丁亥	10	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日勢順可進取
	吉	9/2	甲申	9	疾厄宮當値、注意休息養生、今日勢順可進取
	吉	9/3	乙酉	9	財帛宮當値、宜處理財務進出、今日勢順可進取
	忌	9/17	己亥	1	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日宜穩守
	忌	9/14	丙申	1	疾厄宮當値、注意休息養生、今日宜穩守
	忌	9/26	戊申	2	疾厄宮當値、休息と養生に留意すべし。今日は穩守を宜とす
十月	吉	10/12	甲子	9	疾厄宮當値、休息と養生に留意すべし。今日は勢順にて進取可なり
	吉	10/15	丁卯	9	夫妻宮當値、陪伴と溝通に宜し。今日は勢順にて進取可なり
	吉	10/19	辛未	9	福德宮當値、リラックスと充電に宜し。今日は勢順にて進取可なり
	忌	10/27	己卯	1	夫妻宮當値、陪伴と溝通に適す、今日は穩守を宜しとする
	忌	10/24	丙子	1	疾厄宮當値、休息と養生に留意すべし。今日は穩守を宜とす
	忌	10/10	壬戌	1	交友宮當値、チームと人脈の事務に宜し。今日は穩守を宜とす
冬月	吉	11/24	丁未	10	夫妻宮當値、陪伴と溝通に適す、今日は運勢が順調で進取に適す
	吉	11/1	甲申	9	兄弟宮當値、友を會し協力に適す、今日は運勢が順調で進取に適す
	吉	11/15	戊戌	9	父母宮當値、文書事務と長輩への問い合わせに適す、今日は運勢が順調で進取に適す
	忌	11/30	癸丑	2	兄弟宮當値、友と協力するに宜し、今日は穩守に適す
	忌	11/19	壬寅	2	交友宮當値、チームと人脈の事務に適す、今日は穩守を宜しとする
	忌	11/3	丙戌	2	父母宮當値、文書事務と長輩への問い合わせに適す、今日は穩守を宜しとする
腊月	吉	12/3	丙辰	10	福德宮當値、リラックスと充電に宜し、今日は勢い順調で進取に適す
	吉	12/23	丙子	10	夫妻宮當値、伴侶との陪伴と溝通に宜し、今日は勢い順調で進取に適す
	吉	12/28	辛巳	9	夫妻宮當値、宜陪伴溝通、今日勢順可進取
	忌	12/15	戊辰	1	福德宮當値、リラックスと充電に宜し、今日は穩守に適す
	忌	12/1	甲寅	1	流日命宮に臨み、状態は良好、主動的に推進するに宜し、今日は穩守に適す
	忌	12/8	辛酉	2	疾厄宮當値、休息と養生に注意、今日は穩守に適す

表1 ・ 吉日早見表（月ごとに吉日3・注意日3・年間72日）

備考

言有據，讀之可查

排盤仕様の備考

排盤アルゴリズム 標準
ム

四化表 Feixing・Quanji

年界 正月初一

晚子時 翌日（主流）

閏月 月全体を当月とみなす

真太陽時 未補正（北京時間で排盤）

用語小注

三方四正 本宮は対宮および二つの三合宮と合わせて読む。一宮を見るには四箇所星曜を兼ねて観るべし。

大限 十年一限の運勢段階。虚歳により十二宮に配される。

虚歳 生まれを1歳とし、新年ごとに1歳加える伝統的な数え方。

空宮 十四主星のない宮。対宮の主星を借りて読む。

五行局 水二局から土五局まで。大限の起歳と命盤の基調を定める。

Si Hua 化禄・化権・化科・化忌——天干が星曜の気を引き、資源と課題を示す。

流年 当年の運勢。流年の地支を流年命宮として十二宮を再配置する。

廟旺陷 星曜の輝度等級。廟旺は力を得て強く、不陷は力を失い弱い。

命主・身主 命宮の地支と生年の地支により定まる二つの気質主星。

来因宮 生年の干が落ちる宮。人生の核心的テーマの源。